

レンチング社がリンスピード社と提携、 「マイクロスナップ(microSNAP)」で自動車の将来に向け 快適性と持続可能性を推進

Lenzing Aktiengesellschaft
Werkstraße 2
4860 Lenzing, Austria
www.lenzing.com

Tel +43 7672 701-2331
Fax +43 7672 918-2331
Email r.ng@lenzing.com

Ref. rng
日付 2019/02/26

- 自動車産業の持続可能な将来に向けて、レンチングはスイスの自動車シンクタンクであるリンスピード社と提携しました。リンスピード社の 2019 年のコンセプトカー「マイクロスナップ」の内装に持続可能性に優れた繊維を採用し、これをジュネーブモーターショーで紹介します。
- LENZING™ for Automotive Interiors は、自動車産業へ生分解性植物繊維の自動車内装を提供します。これにより、環境フットプリントを大幅に低減、また快適性を向上させます。

再生可能木材から製造される特殊繊維で世界市場を牽引するレンチンググループ(本社:オーストリア、最高経営責任者:ステファン・ドボツキー、以下レンチング)は本日、リンスピードと提携、LENZING™ for Automotive Interiors の繊維をリンスピードのコンセプトカー「マイクロスナップ」に採用すると発表しました。提携により、持続的に製造可能な植物繊維が「マイクロスナップ」のシートカバー素材に採用されます。提携することで未来の自動車の持続可能性が高まり、また乗る人にはこれまでにないソフトさと快適さを提供します。また、この提携はレンチングにとって重要なマイルストーンでもあります。LENZING™ for Automotive Interiors の繊維を使用し自動車内装部品を製造する相手先商標製品製造会社(OEM)との現在の提携を補完するためです。

「レンチングとリンスピードは、革新的かつ持続可能なソリューションで自動車産業に大変革をもたらすべく、展望や熱望を共有しています。リンスピードとの提携を本当に楽しみにしています。『マイクロスナップ』は自動車産業を持続可能な未来へ飛躍させる商品です」とレンチンググループのチーフコマーシャルオフィサー、Robert van de Kerkhof (ロバート・ファン・デ・ケルクホフ)が述べています。「消費者の環境への意識は高まっていますが、車の利用に関しては品質や体験が今でも非常に重要な要素です。レンチングは、ブランドパートナーがそうしているように、コンシューマーエクスペリエンスを大切に、重点的に取り組んでいます。そのため、消費者がこれまで以上に快適でソフトな車内を体感できるよう、自動車内装の新たな変革に乗り出しています。他のバリューチェーンパートナーとの提携を加速させるとともに、リンスピードとのパートナーシップを介し、植物由来の生分解性素材を自動車内装に採用することへの意識や関心を高め、そして自動車産業の持続可能性の向上に尽力します」

LENZING™ for Automotive Interiors の繊維は、LENZING™ Lyocell および Modal 繊維で構成されています。これらは再生可能木材から環境的責任を果たす製造プロセスで製造され、堆肥化・生分解が可能と認定を受けています。繊維はレンzingの先駆的な REFIBRA™テクノロジーを用いて、自然のサイクルと融合し循環性が確保されています。REFIBRA™テクノロジーでは、再生可能な木材原料と相当な割合のアップサイクルされた廃棄コットンを未加工の LENZING™ Lyocell 繊維を製造するクローズドループプロセスで使します。このテクノロジーは業界のバリューチェーン全体で金属、化学製品、プラスチックをアップサイクルする、自動車産業における既存の循環型経済のイニシアティブをさらに支えます¹。車のシート素材に利用すると、乗る人は繊維の絶妙なソフトさや吸放湿性、そして体温調節技術を体感できます。

「リンスピードの中核事業は、革新と持続性を併せ持つビジョナリーモビリティのコンセプトに特化しています。LENZING™ for Automotive Interiors の繊維を 2019 年のコンセプトカー『マイクロスナップ』に採用することで、持続可能性と快適性を兼ね備える乗り物に革新的な未来コンセプトの共創というコミットメントを実証します。『マイクロスナップ』の発売は波及効果をもたらし、乗り物に関するあらゆる側面で持続可能性が高まり、自動車産業に新たな基準が誕生すると考えます」とリンスピード社最高経営責任者 Frank M. Rinderknecht（フランク・リンダークネヒト）が述べています。

LENZING™ Lyocell および Modal 繊維による吸放湿性の効果は、身体 of 自然な熱調整を助け、車のシート素材の通気性を高めます。その結果運転手や同乗者は快適に過ごすことができます。革新的な Eco Color テクノロジーと組み合わせ、LENZING™ for Automotive Interiors 繊維の製造工程で顔料を繊維に練り込むことで、長期間の染色堅牢度も兼ね備えます。このテクノロジーは、従来の原料集約的染色プロセスと比べ環境への影響が少なく、乗り物の持続可能性をさらに高めます。

リンスピードのコンセプトカー「マイクロスナップ」は、ジュネーブで開催されるジュネーブモーターショーにて、2019 年 3 月 5 日～6 日のプレスデー、および 2019 年 3 月 7 日～17 日の一般公開日に披露されます。

¹ 参照 1: Plastics Market Watch、『[Automotive Recycling Devalued is now Revalue](#)』

参照 2: SMMT Driving the Motor Industry、『[2018 UK Automotive Sustainability Report](#)』

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先:

Rita Ng
レンチング社
マーケティングサービスマネージャー
Tel: (852) 3718 5675
Email: r.ng@lenzing.com

レンチング社 広報代理
バーソン・コーン&ウルフ コビリ・小川
Tel: 03-3264-6701 / Fax: 03-3237-1244
Email: LenzingJP.PR@bcw-global.com

レンチング・グループについて

レンチング・グループは、再生可能な原料木材から環境に配慮した革新的な技術で高品質の繊維とフィラメントを生産しているグローバル企業です。これらの繊維は、様々なテキスタイルおよび不織布の用途の基盤であり、さらに作業服や防護服、工業用途にも使用されています。

レンチング社の品質と革新力は、木材由来セルロース繊維においてグローバル・スタンダードを打ち立てています。80年の歴史を持つレンチング・グループは、3世代の木材由来セルロース繊維を大量生産する、世界で唯一の企業です。その製品は、テキスタイル用途のためのテンセル™、不織布用のヴェオセル™、他の分野や他の製品における特殊繊維用途向けのレンチング™の商標で市販されています。リフィブラ™技術、識別可能なレンチング™ エコベロ™ブランドの繊維、テンセル™リュクスブランドのリヨセル長繊維のようなイノベーションにより、レンチング社はグローバル・イノベーションのリーダーとなりました。

レンチング・グループの成功は、イノベーション、技術、品質におけるリーダーシップと併せて、一貫した顧客中心主義をベースとしています。レンチング社は環境基準が非常に高い持続可能な管理の原則に注力しており、業界で持続可能な企業として、ビジネス・プロセスに関する数多くの国際的な持続可能性認定を取得しています。レンチング・グループは、中核事業である繊維に加え、エンジニアリングやプラント建設の分野でも事業を展開。自社以外にも外部の顧客に対してもサービスを提供しています。

レンチング・グループ 2017 年の企業データ

売上: 22.6 億ユーロ

公称生産能力: 1,009,000 トン

従業員数: 6,488

TENCEL™、VEOCEL™、LENZING™、REFIBRA™、ECOVERO™、LENZING MODAL™、LENZING VISCOSE™、MICROMODAL™ および PROMODAL™は Lenzing AG の商標です。

リンスピードについて

リンスピード社はスイスに所在する創造的シンクタンクで、自動車業界で 41 年以上の実績を持つモビリティラボです。イノベーション、ビジョン、そしてクリエイション、常にエモーションをとめない、その結果、数多くの製品が世界中のドライバーに日々愛用されています。

ビジョナリーモビリティコンセプト、イノベーションドライブ、持続可能性、包括的ネットワーク、およびこのような能力を世界に発信することが主要事業の一部です。創業者 Frank M. Rinderknecht 氏が経営する株式非公開企業です。リンスピードは、今すぐ未来を実現させます。詳細については、www.rinspeed.com をご覧ください。